

令和 6年度予算見積調書

課室名：森づくり課
 担当名：治山・森林管理道担当
 内線：4316

(単位：千円)

番号	事業名		会計	款	項	目	説明事業		
P99	治山事業		一般会計	農林水産業費	林業費	治山費	治山事業費		
事業期間	昭和27年度～	根拠法令	森林法第5条、41条 地すべり等防止法第7条		針路	01 災害・危機に強い埼玉の構築	SDGsゴール	11, 15	
					分野施策	0103 治水・治山対策の推進	SDGsターゲット	11-5, 15-2	
1 事業概要			5 事業説明						
県民の安全・安心な生活基盤の形成、森林の水源涵養機能の維持増進を図るため、荒廃地及び地すべり地に対して治山施設等を整備する。 (1) 治山事業(国庫補助事業) 216,000千円 (2) 支弁人件費 8,602千円 (3) 治山事業(県単独事業) 454,000千円 (4) 事務費 2,127千円 (5) 治山事業(ファシリティマネジメント経費) 3,334千円			(1) 事業内容 ア 治山事業(国庫補助事業) 公共治山事業 : 山腹崩壊地や荒廃溪流の復旧整備 農山漁村地域整備交付金 : 新たな崩壊等のおそれのある山地における治山施設整備や、既存治山施設の機能強化・老朽化対策 イ 支弁人件費 職員の給与等 ウ 治山事業(県単独事業) 山村生活安全対策事業：国庫補助事業の採択基準に満たない箇所における復旧整備 エ 事務費(治山・国庫) 国庫補助事業に係る事務費 オ ファシリティマネジメント経費：既存治山施設の補修 (2) 事業計画 令和6年度末 山地災害危険地区の工事着手率 49.7% (3) 事業効果 森林の公益的機能が向上し、山地災害の防止が促進される。 県民の安全・安心な暮らしが確保され、生活環境の向上が図られる。 ア 山地災害危険地区の着手箇所数 令和6年度 新規14箇所(予定) イ 新生崩壊地等への対策箇所数 令和6年度 新規13箇所(予定) 【活動指標(アウトプット)】国庫補助事業実施箇所数 5箇所、県単独事業実施箇所数 17箇所 【成果指標(アウトカム)】山地災害危険地区の工事着手率 49.7% (4) 県民・民間活力、職員のマンパワーの活用、他団体との連携状況 ア 市町村との危険地情報の共有 イ 災害時応援協定を締結している埼玉県治山林道協会等との協働による災害の拡大防止						
2 事業主体及び負担区分									
事業主体：(国1/2・県1/2) (県10/10) (県1/2・市町村1/2)									
3 地方財政措置の状況									
普通交付税(補正係数) (国庫)財源対策債償還費 治山に係る事業債の20% (県単)地域振興費 治山に係る事業債の28.5%									
4 事業費に係る人件費、組織の新設、改廃及び増員									
9,500 × 18.2人 = 172,900									
予算額		財源内訳						一般財源	前年との対比
		国庫支出金	県債						
決定額	684,063	108,000	575,000					1,063	83,300
前年額	600,763	107,700	492,000					1,063	

事業内訳書

事業名	治山事業		
単位事業名	治山事業（国庫補助事業）	予算額	216,000千円

○歳入 （単位：千円）

款・節	当初予算額	対前年度増減額	主要内容
国庫支出金・ 林業費補助金	108,000	300	治山事業費補助金（補助率 1 / 2）
県債・ 農林水産業債	108,000	1,000	治山事業債
一般財源	0	△700	
合計	216,000	600	

○歳出 （単位：千円）

節	当初予算額	対前年度増減額	主要内容
工事請負費	215,000	900	飯能市炭谷入地区ほか 4 箇所
補償、補填及び賠償金	1,000	△300	立木補償等に係る経費
合計	216,000	600	

単位事業名	支弁人件費	予算額	8,602千円
-------	-------	-----	---------

○歳入 (単位：千円)

款・節	当初予算額	対前年度増減額	主な内容
県債・ 農林水産業債	8,000	△1,000	治山事業債
一般財源	602	600	
合計	8,602	△400	

○歳出 (単位：千円)

節	当初予算額	対前年度増減額	主な内容
給料	4,074	△200	支弁人件費
職員手当等	3,128	△200	支弁人件費
共済費	1,400	0	支弁人件費
合計	8,602	△400	

単位事業名	治山事業（県単独事業）	予算額	454,000千円
-------	-------------	-----	-----------

○歳入 (単位：千円)

款・節	当初予算額	対前年度増減額	主な内容
県債・ 農林水産業債	454,000	91,000	県単独治山事業債
合計	454,000	91,000	

○歳出 (単位：千円)

節	当初予算額	対前年度増減額	主な内容
報償費	100	0	報償金
旅費	0	△1,100	治山施設の整備・管理及び、現場管理に要する経費
需用費	4,131	△2,276	消耗品費、燃料費、印刷代、光熱水費、修繕費
役務費	809	0	通信費、車両点検等経費、損害保険料
委託料	107,510	45,291	治山施設の工事に係る測量試験費等
使用料及び賃借料	234	0	会議室使用料

単位事業名	治山事業（県単独事業）	予算額	454,000千円
-------	-------------	-----	-----------

（単位：千円）

節	当初予算額	対前年度増減額	主な内容
工事請負費	332,111	45,111	横瀬町丸山地区ほか12箇所
備品購入費	1,000	△500	治山施設の整備・管理に要する備品の購入費
負担金、補助及び交付金	6,850	4,374	県内市町村への補助 1市町村
補償、補填及び賠償金	1,100	100	立木補償等に係る経費
公課費	155	0	自動車重量税
合計	454,000	91,000	

単位事業名	事務費（治山・国庫）	予算額	2,127千円
-------	------------	-----	---------

○歳入

（単位：千円）

款・節	当初予算額	対前年度増減額	主な内容
県債・ 農林水産業債	2,000	2,000	治山事業債

単位事業名	事務費（治山・国庫）	予算額	2,127千円
-------	------------	-----	---------

（単位：千円）

款・節	当初予算額	対前年度増減額	主な内容
一般財源	127	100	
合計	2,127	2,100	

○歳出

（単位：千円）

節	当初予算額	対前年度増減額	主な内容
旅費	941	934	治山施設の整備・管理及び、現場管理に要する経費
需用費	931	916	消耗品費、印刷代
委託料	250	250	システム管理費
使用料及び賃借料	5	0	会議室使用料
合計	2,127	2,100	

単位事業名	治山事業（ファシリティマネジメント経費）	予算額	3,334千円
-------	----------------------	-----	---------

○歳入 （単位：千円）

款・節	当初予算額	対前年度増減額	主な内容
県債・ 農林水産業債	3,000	△10,000	県単独治山事業債
一般財源	334	0	
合計	3,334	△10,000	

○歳出 （単位：千円）

節	当初予算額	対前年度増減額	主な内容
工事請負費	3,334	△10,000	小鹿野町志賀坂地区
合計	3,334	△10,000	